

令和7年度 根室市立海星学校グランドデザイン

R7. 3月

【海星校区の力】

- 地域を開拓した先人の知恵や工夫、努力
- 豊かな教育資源

学校教育目標

自主 進んで学習し、よく考えて行動する
創造 新しいものを作り出す強い忍耐力を持つ
協力 健康で明るく、仲良く助け合う

【市教育行政執行方針】

- 違いを個性と価値観と認めるインクルーシブ社会の実現

学校の存在意義

- 全ての子どもが理解され、安全・安心が確保される学校（分かってもらえる、大切にされている：人権意識）
- 9年間を見通して、ふるさとをつくり支える力を育てる学校（自分を見つめる力、試行錯誤する力、人をつなぐ力）
- 地域とともに発展する生涯学習の基盤をつくる学校（地域のみんながつながり、学び合う）



経営理念 「つくる・生み出す」 ～「海」は広さと厳しさ、「星」は自分の可能性～

わたしの学びで社会をよりよく

目指す子ども像

- 自分の「星」を決め、振り返り、よりよく学ぶ子ども（自己理解）
- 試行錯誤しながら、考えを深め、学び方を見つける子ども（探究）
- 「海（広さと厳しさ）」の中で支え合い、高め合う子ども（協働）

目指す教職員像

- 価値ある目標を設定し、検証し、学び続ける教師
- 子どもに共感し、問いと対話で子どもを支える教師
- 弱さを共有し、新たな発想でつながりを深める教師

重点取組事項

1 自分を見つめる力（自己理解）

- 自分の「星」を決め、達成するための計画を立てるなどの見通しをもつ
- 自分の学びを振り返り、「手応え」を感じ、次の学びの意欲を高める

2 試行錯誤して学ぶ力（探究）

- 何度も試し、失敗を生かして、「自分に合った学び方」を見つける
- 「？」を「！」に変えるねばり強い「調べる⇔考える（思考ツール）」

3 人をつなぐ力（協働）

- お互いを理解し、困っている人を助ける「支え合い」をつくる
- 価値ある目標に向かい、仲間のよさから学び合う「高め合い」をつくる